

2026  
Winter

No. 73

Rouhoku  
Nayoro

JA道北なよろ広報  
令和8年1月1日

# JA道北なよろ



# 年頭の ごあいさ



代表理事組合長  
村上 清

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様には清々しい新年を、ご家族お揃いで健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

敬意を表するところでありま  
す。  
又、当農協各事業に対し、  
特段のゞ理解と多くのゞ利  
用を頂いております事に心か  
ら感謝申し上げます。

前年を振り返りますとコロナ前の状態に戻り人の動きも活発になり、インバウンドもコロナ前の様に復活し物流も以前以上の動きがありました。2024年問題で物流において数々の問題が心配されておりましたが現在のところ大きな問題も無く推移しているところであります。

6年に今後20年を見据えて  
食料・農業・農村基本法が改

年並みであります。又、収穫時には降雨が続き稻刈り作業には非常にご苦労された事と思われます。

酪農・生乳生産に於いては、期中に乳価の改定がありますが、依然と続く、飼料等の高騰は生乳生産に影響があります。6年度に於いては生乳の生産抑制がなされ生乳生産に於いては厳しい状況の一年となりました。が7年に於いて生産抑制は無いものの全道の生産枠が設定されました。当農協としては9月末に於いて計画の101・4%と他の農協より高い水準で生乳生産がなされたところであります。

昨年の当農協の事業であります  
が、3月に名寄曙の米  
低温倉庫の引渡や10月に風  
連RC施設改修増強工事の  
着工が行われ、完了まで3年  
かかる非常に大きな工事がス  
タートしたところであります。



# 謹賀新年

令和八年 元旦

監	監	常	代	理	事	組	合	長
勤	勤	勤	表	事	事	事	務	務
監	監	監	監	（	（	（	（	（
事	事	事	事	總	總	總	總	總
齋	永	藤	井	理	理	理	理	經
	松	井	崎	事	事	事	事	務
	五十嵐	千	健	（	（	（	（	（
	中	真	一	經	經	經	經	務
	野	清	春	濟	濟	濟	濟	務
	本	和	吾	務	務	務	務	務
	野	裕	隆	（	（	（	（	（
	家	智	俊	總	總	總	總	總
	大久保	裕	介	（	（	（	（	（
	鷺見	裕	彦	經	經	經	經	務
	宗万	悅	司	（	（	（	（	（
	小泉	利		總	總	總	總	務
	中村	博		委員	委員	委員	委員	務
	崎	一		長	長	長	長	務
	中	浩						長
	村	靜						理
	上	和						事

初動5年間で農業の構造転換を集中的に押し進めると方針が出されました。水田政策に於いては令和9年度から根本的な見直しがされ、米の増産から需要に応じた生産へと舵が切られたところであり、水田を対象として支援する水田活用の直接支払い交付金を作物毎の生産性の向上への支援の転換となつた方針が出されました。我々農業者としてはこれから20年・30年先農業政策が大きな変動無く、安定して農業が経営できるよう農協としても中央会又、上部組織を通じて農水省、北海道選出の国会議員に対して申し出し、理解を深めてもらわなくてはならないと思っているところです。

一方、昨年の当農協の作柄と致しまして春先からの融雪は順調に進み、水田、畑作業

セ共は良いスタートを切る事が出来ました。その後、経験したことの無い、非常に暑い夏となり各作物においても前倒しで生育し収穫時期も早まり又、収穫が集中した年でもありました。

# 令和8年の 年頭にあたり

## 北海道農業協同組合中央会 代表理事長

## 樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

総合農の皆様におかれましては、日々當農に更に邁進されておられる一事と存じます。また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていらっしゃることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業について、春先から天候に恵まれ、

改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

道北なよろ  
青年部部長  
木之内

## 年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。組合員並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より青年部活動に対し、JA・関係機関・組合員の皆様からの温かいご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返りますと、6月には組織内の連携強化を目指し三支部合同職員交流会を開催。8月には地域の皆様との大切な接点である産業まつりに参加し、11月には上川青年部大会と学習会・収穫祭などを実施いたしました。一方、昨年度から予定しておりました組合員交流会と大学との交流会は、残念ながら中止となり

との連携を密にして、円滑な青年部活動を開催してまいりたいと考えております。関係各位の皆様には、本年もより一層の「指導」「鞭撻」を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとって「幸多き」年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年の本部活動を振り返りまして、11月の視察研修（札幌）には、総勢29名と若い部員の方々にもご参加いただき、福山醸造（株）・ホクレンパールライス工場・雪印メグミルク（株）を視察し、支部間・世代間の交流を図りながら有意義な時間を過ごす事ができ、非常に嬉しく思つております。

上川地区活動としては、6月に管外視察研修（道央方面）、8月に

この経験を部員の方々と共有し  
今後の女性部活動がより魅力的に  
なる様務めてまいりますので、関  
係各位の皆様には今後ともご指導  
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し  
上げます。

結びになりますが、今年一年の皆  
様のご健勝とご多幸を祈念申し  
上げて年頭のご挨拶とさせていた  
だきます。

## 年頭のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より女性部活動に対し、JA・各関係機関・組合員の皆様には格別なるご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年の本部活動を振り返りますと、11月の視察研修（札幌）には、総勢29名と若い部員の方々にもご参加いただき、福山醸造（株）・木クレンパールライス工場・雪印メグミルク（株）を視察し、支部間・世代間の交流を図りながら有意義な時間を過ごす事ができ、非常に嬉しく思っております。

上川地区活動としては、6月に管外視察研修（道央方面）、8月に

JA道北なよろ  
女性部部長  
山田 由紀

すすむ農家めしレシピ「コンテスト」に向け、「南瓜と豚肉のうま辛炒め」のレシピを作成し、10月「コンテスト」開催となりました。令和4年度から始まつた事業ですが、9月24日には令和5年度に考案（住田美紀さん）した「スイートコーンのキーマカレー」が市内小中学校の給食で提供され、かつ名寄小学校にて名寄の農畜産物や農家の仕事についての出前授業を行い、食育へと繋がる活動になつた事を喜ばしく思います。その他、JA上川地区女性研修会（旭川／8月・12月）11月JA北海道女性大会・北海道家の光大会（札幌）。家庭介護教室（web開催）は組合員の皆様にもご案内し、多くの方にご参加いただきました。部長としてさまでござまな事業に参加させていただき、他地区の方々と交流し刺激を受け気づきと学びのある年でした。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一歩を重要な礎とし、

に届ける活動を継続していく  
JAグループ北海道は、今  
後とも組合員との対話活動を  
一層強化し、協同組合の理念  
と精神を組織結集力につなげ  
組合員の皆様が夢と希望を持  
つて営農と生活が続けられる  
環境を整え、「力強い農業」と  
「豊かな魅力ある地域社会」  
の実現に全力で取り組んでま  
いります。

結びになりますが、本年は  
午年です。午年はエネルギー  
と行動力が高まり、挑戦や  
成長の機会が得られる年とさ  
れています。この謂われにあ  
やかり、本年が北海道農業  
の更なる飛躍の年となること

と、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確

## 新年のご挨拶



名寄市もち米生産組合  
組合長  
**横山 圭太**

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様、並びに各関係機関の皆様には、日頃より多大なご理解とご協力を頂いております事に厚く御礼申し上げます。

昨年度を振り返りますと、3月末日の降雪により育苗ハウスの遅れ、その後も天気が安定せず悪天候のなか春作業がスタートしました。作業の遅れがありながらも、田植え後の天候に恵まれ概ね順調に生育しました。生育後半では高温長雨により水稻のみならず、他作物にまで影響を及ぼしてしまった結果となり、昨年度より若干の減収傾向となりました。

しかしながら昨年はもち米・うるち米ともに価格が高騰する年となり組合員の皆様におかれましては有益な年になったと思います。近年の異常

気象や資材高騰の中、当組合でも価格の安定と生産に向けて日々調査活動を通じて、普及センター様、各関係機関と共に協力してまいります。

また、昨年には「すぐ炊けるお赤飯」も商品化され、北海道神宮での新嘗祭では（株）ムラカミ様のご協力もあり、多くの参拝者に足を止めました。

結びになりますが、新年度を迎えるにあたり当農協をはじめ組合員皆様のご協力とご意見を頂きながら、より良い組合にしていきたいと考えております。

本年度も皆様にとって健康で豊穣の秋を迎える年になりますようご祈念いたしまして年頭の挨拶とさせて頂きます。



## 年頭のご挨拶



食用馬鈴薯部会  
部会長  
**木之内 薫**

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当部会の活動において、各関係機関・部会員の皆様方に、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、積雪は少なく融雪は進んだものの、気温や地温がなかなか上がり、畑が乾きにくい状況が続きました。そのため、春の作業が思うように進まない年でした。気温が異常に高くなることはありませんでしたが、夜間の気温は連日高く、雨不足の時期もありました。それでも、十勝地方の天候と比べればまだ恵まれていた方だと思っております。しかし、当地区でもゲリラ豪雨がときどきあり、防除のタイミングが難しい年でもありました。

馬鈴薯の品質については、肥大期の雨不足により大玉が少なく小玉が多

い傾向にありましたが、個人差はあるものの芋の数は多く収量的には良い年でした。コンテナ不足にもなりましたが、なんとか収穫期を乗り切ることができました。

北海道の大産地では高温の影響で玉数が少なく奇形も多く見られました。馬鈴薯の単価は上がり、年末になると2,500円の値が付き、今後も価格は大きく下がらず推移する見込みです。

品種の傾向は、男爵・キタアカリの作付けが減少し、とうや・キタカムイの作付けが増加しています。特にキタカムイの作付けが著しく増えており、形が良く収量の多い品種に移行しているようです。

昨年は市場からの要望に応え、Mサイズ・Lサイズも箱で出荷してみました。本年の本精算には良い成績が出来るものだと思います。

本年も部会員一同、魅力のある馬鈴薯が栽培できるよう種馬鈴薯部会・加工馬鈴薯部会と連携して頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、部会員皆様方に

はより一層のご支援とご指導を賜りま

すようお願い申し上げ、今年も豊穣の秋を迎えられることをご祈念しま

して新年のご挨拶とさせて頂きます。

## 年頭のご挨拶



上川農業改良普及センター  
名寄支所  
支所長  
**若宮 貞人**

新年にあたり謹んでお喜び申し上げます。

昨年は、昨年に続く猛暑となり、農業生産にも様々な影響がみられた年となりました。

令和7年の農作物の生産状況を振り返りますと、平年に比べ融雪期は2日、耕起盛期は畑地で9日遅れました。降雨による大きな農作物被害はありませんでしたが、は種や定植、収穫等に関わる重要な時期に断続的な降雨があり、各種作業が遅れた要因となりました。

水稻では、は種～移植終までは平年並で推移し、以降は高温の影響もあり

平年より生育が大きく前進、収穫終は7日早まりました。秋まき小麦では幼穂形成期以降の生育は平年並で推移し、登熟期及び収穫始は平年より5日早まりましたが千粒重はやや低い傾向でした。園芸では、昨年に続きかば

馬鈴薯の品質については、肥大期の

雨不足により大玉が少なく小玉が多

いました。

馬鈴薯



## 風連穀類等乾燥調製施設 安全祈願祭

10月9日、風連穀類等乾燥調製施設にて、安全祈願祭が行われました。当時は、JA道北なよろ関係者をはじめ、施工業者や設計

担当者など約50名が参加し、工事の安全と無事故を祈願しました。

同施設では、もち米の生産量増加に対応するため、トラックに乗ったまま計量できる「トラックスケール」を導入し、搬入時間の短縮を図ります。

また、20トン収納の乾燥機16基を、23トン収納の乾燥機16基へ更新するなど、大規模な改修・増強工事を進めています。さらに、麦を保管できる300トンのサイロ3基も新設予定です。



工事は2027年6月末の完成を予定しており、今後の取扱量の大幅な拡大が期待されています。

## 農林水産省の現地視察及び意見交換会の実施

令和7年10月28日、農林水産省経営局の新川協同組織課長はじめ6名が来所されました。

最初に当JA子会社が運営する哺育育成センターをご案内いたしました。

酪農家の過重労働の解消策として強い要請のもと令和3年から運営している当施設の概要を説明、優良後継牛の確保に向け、酪農家からお預かりした仔牛の育成に当該施設は欠かせない存在となっていること、また、日本一のもち米産地として有効な本しました。

酪農家の過重労働の解消策として強い要請のもと令和3年から運営している当施設の概要を説明、優良後継牛の確保に向け、酪農家からお預かりした仔牛の育成に当該施設は欠かせない存在となっていること、また、日本一のもち米産地として有効な本しました。

次に、風連ライスセンターをご案内しました。当該施設は本年より「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」の採択をいただき、令和9年までの3ヶ月の工期にて、既存施設を活用しながら増強し、



資源であるもみ殻を活用した育成管理に关心が寄せられ、耕畜連携の確立について評価を頂きました。

その後、當農センターに移動し南瓜選別施設をご案内いたしました。

既に選果作業は終了しておりましたが、荷受から選別、箱詰め、出荷までの流れを説明、特に選別施設導入によって必要選果人員が減少し、コスト低減につながっていることなどを説明。全国的にも南瓜の作付が減少していることを告げ、農林水産省としても収穫作業の負担軽減に向け収穫機械の開発支援等引き続き取り進めるとのお話を頂きました。

次に、風連ライスセンターをご案内しました。当該施設は本年より「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」の採択をいただき、令和9年までの3ヶ月の工期にて、既存施設を活用しながら増強し、

施設整備にかかるコストを抑制し、生産者の負担を最小限にとどめながら、従来の機能に加え、多様な出荷形態に対応できる施設への改修し出荷効率を大幅に改善する旨説明。農林水産省としても新たな事業として着目しており、当地区の生産活動の発展を期待するとのお話を頂きました。

現地視察後は、村上組合長からの歓迎の挨拶後、意見交換会を実施し農協に期待される役割として、今後農業従事者が減少するなど農業が抱える課題に正面から向き合いながら、農業者の経営をサポートしていく状況や当JAが名寄市、名寄市立大学と連携のもと取り組んでいる有償ボランティア事業について意見交換を行い、今後の事業運営に活かして参ります。

施設整備にかかるコストを抑制し、生産者の負担を最小限にとどめながら、従来の機能に加え、多様な出荷形態に対応できる施設への改修し出荷効率を大幅に改善する旨説明。農林水産省としても新たな事業として着目しており、当地区の生産活動の発展を期待するとのお話を頂きました。

現地視察後は、村上組合長からの歓迎の挨拶後、意見交換会を実施し農協に期待される役割として、今後農業従事者が減少するなど農業が抱える課題に正面から向き合いながら、農業者の経営をサポートしていく状況や当JAが名寄市、名寄市立大学と連携のもと取り組んでいる有償ボランティア事業について意見交換を行い、今後の事業運営に活かして参ります。

## 令和7年度外国人技能実習生修了式

10月27日、智恵文支所大会議室にて令和7年度外国人技能実習生修了式が行われました。

農業技能実習生は4月から約

7ヶ月間、農業知識および農業技

術を学びながら農業実習を終え、

10月28日に帰国しました。

修了式では、修了証書が授与され、

農業技能実習生は4月から約7ヶ月間、農業知識および農業技

術を学びながら農業実習を終え、

10月28日に帰国しました。

修了式では、修了証書が授与され、

農業技能実習生は4月から約

7ヶ月間、農業知識および農業技

術を学びながら農業実習を終え、

10月28日に帰国しました。

修了式では、修了証書が授与され、

農業技能実習生は4月から約

7ヶ月間、農業知識および農業技

術を学びながら農業実習を終え、

10月28日に帰国しました。

修了式では、修了証書が授与され、

農業技能実習生は4月から約

7ヶ月間、農業知識および農業技

術を学びながら農業実習を終え、

10月28日に帰国しました。



村上組合長および外国人技能実習生受入協議会の三浦会長から農業実習に対するねぎらい及び前途を祝す挨拶がありました。



## 令和7年度 名寄市農業担い手交流会

11月17日、グランドホテル藤花にて今年度の名寄市農業担い手交流会が開催され、加藤剛士名寄市長や村上清組合長をはじめ、農業関係機関や新規就農者が出席しました。

今年度は、新規参入者・新規卒者・Jターン就農者を合わせて6名が新たに農業をスタートしており、このうち3名が出席しました。会場では、村上清組合長より激励状が手渡され、参加者たちは新たな決意を胸に交流を深めました。

令和7年度新規就農者  
大谷一樹さん(風連地区)、沼田唯七さん(風連地区)、沼田唯七さん(風連地区)、吉田隼人さん(名寄地区)、吉田隼人さん(名寄地区)、三浦春希さん(智恵文地区)



## 令和7年度 上川地区JA青年部大会開催

11月11日、旭川トーヨーホテルにて令和7年度上川地区JA青年部大会が開催され、当農協青年部も参加しました。



今年度の上川大会でのイベントとして当農協青年部からは、実績発表・純農boy・アームレスリングが当番でした。実績発表では(名寄支部 市本勇介氏)、純農boyでは(風連支部 山崎瑞城氏)、アームレスリングでは(智恵文支部 木之内悟氏)を選出しました。全てのイベントにおいて、惜しくも表彰を受けられませんでしたが、精一杯頑張っていた姿を見受けられました。

の可変施肥について学びました。参加者は、真剣な面持ちで講習に耳を傾けていました。学習会の終盤では質問時間があり、その中でも活発に質問し、来年度に向けての意見交換をしていました。

学習会後の収穫祭は牛若丸で行われ、講師も参加して青年部部員との親睦を図っていました。

## JA道北なよろ青年部 学習会・収穫祭

11月20日、JA道北なよろ営農センターにて学習会が開催されました。

学習会では、ホクレンから講師を迎え、ザルビオ



11月18日、村上清組合長と名寄市もち米生産組合の横山圭太組合長が名寄市役所を訪れ、地元農産物のPRと乳製品の消費拡大を目的に、さけるチーズ1,950個、ジャガイモ140キロ、タマネギ380キロ、もち米150キロを給食食材として寄



贈しました。市内の小中学校では、12月2日と13日の給食で名寄産のジャガイモとタマネギを使ったメニューが提供されました。また令和8年3月には名寄産もち米を使用したお赤飯の提供も予定されています。

## 給食食材寄贈

## JA女性部本部視察研修に 参加して

風連支部 高橋 ますみ

11月25日～26日、JA道北なよろ女性部本部の視察研修で札幌方面を訪れました。部員27名・事務局2名の総勢29名での実施となりました。

札幌エクセル東急でバイキングの昼食を楽しんだ後、1日目の視察先「福山醸造株式会社(トモ工)札幌醤油工場」へ。明治24年に札幌で開業し、大正7年に水の名所として知られる苗穂に工場を構え、恵まれた水を活かしながら、今も変わらない製法を続けています。赤レンガ倉庫が立ち並ぶ景観からは深い歴史を感じられ、かつて倉庫に鉄道が敷かれていた名残も見ることができました。

工場では説明を受けた後、2班に分かれて醤油づくりの行程を見学。重要な工程は今も人の手で丁寧に行われており、その姿に感動しました。見学後は直売所で買い物を楽しみ、続いてロイズカカオ&チョコレートタウンへ。短い滞在でしたが、見学や買い物を満喫し、宿泊先のシャトレーゼ・ガトーキングダムサッポロへ無事到着しました。夕食はバ

イキング形式で、団体専用の別室をご用意いただき、周囲を気にせずゆっくり美味しい食事を味わうことができました。温泉も広く、さまざまな湯を楽しみながら心身ともにリフレッシュできました。

2日目はホクレンパールライス工場を見学。石狩新港の広大な敷地に建つ“魅せる精米工場”で、シアターで説明を受けた後、ご飯ミュージアムではクイズ形式でお米について学びました。工場見学では、玄米受入から出荷までの流れを見せていただき、最新技術にも触れました。

札幌駅北口での自由行動を挟み、最後は雪印メグミルク株式会社へ。創業当初のバターづくりやチーズなど乳製品の製造工程を、小さな模型や展示で分かりやすく紹介しており、昔懐かしいパッケージも見ることができました。また、雪印メグミルクスキーパーの選手たちの活躍や経歴にも触れ、内容豊富で学びの多い時間となりました。

今回の研修では、麦・大豆・米・牛乳といった、名寄地域に深く関わる原料を扱う施設を巡ることができ、大変有意義な2日間となりました。他支部の方々との交流も深まり、若い部員の参加も多く嬉しく感じました。最後に、事務局・役員の皆さま、川原観光の運転手さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。



## JA北海道女性大会・ 北海道家の光大会に参加して

JA道北なよろ女性部副部長 中野 寿子

11月12日13日に札幌パークホテルで大会が開催されました。全道から420名が参加しました。道北なよろからは山田部長・佐藤副部長・高橋監事・事務局眞坂係長・私の5名が参加しました。開会式の来賓挨拶後に東野参議院議員からのビデオメッセージがあり選挙に際しての御礼の言葉がありました。

開会式後には「家の光持ち寄り読書」から始まりました。10月号特集記事の「冷蔵庫レボリューション」を読んだ方は「私は背が低いので冷蔵庫内は上段に長期保存品、下段は短期保存品を置いています」と記事内容を自分なりに活用していました。

続いて「家の光記事活用」体験発表会。4名の発表があり、JAしれとこ斜里の方が最優秀賞となり北海道代表として2月の全国大会で発表することになりました。その方は関西出身で北海道へバイクツーリングの時に広大な畠の風景に感動し斜里で暮らす決意をしたそうです。結婚後に「家の光」と出会い、記事を円に交流を広げ出会いがあったことが活動の原点となったそうです。内容が多岐

にわたり情報も充分なので是非活動すべきと言っていました。

次は「日本農業の今後の展望について～北海道農業への期待から」と題し、東京大学の鈴木宣弘氏の講演でした。三重県の半農半漁地出身で、今でも地元農協漁協の正組合員です。真珠の目利きもできる方です。メディア出演や著者が多いので皆さんもご存じと思います。食料安全保障問題の第一人者として食糧危機への対応を熱く語っていました。会場全体が聞き入って鈴木氏も私達も時間が足りませんでした。東野議員には大いに頑張ってほしいとも言っていました。

研修後は懇親会。一テーブル8名程度で名刺交換から話が弾み・アトラクション・カラオケ・クイズを楽しみ全員で「家の光100ダン」をしました。JA女性の歌では上川女協は「手話うた」をしました。

2日目はあぐり王国北海道プレゼン・MC森アナウンサーでの「農業ガールズコレクション」。森崎さんはビデオ挨拶でした。全道から17組が各地区の特産品・特産品を使った料理をPRしランウェイを歩きました。上川地区はJAあさひかわ「そばいなり」、JA東旭川「さつま芋と鶏肉、ピーマンの甘酢あんかけ」を特産品と共にPRしました。大盛況で楽しい時間でした。

大会参加は私は2回目でしたが、今回も大変有意義な時と活力をいただく事が出来ました。



二日目、11月12日 鳥取砂丘を訪れ散策しました。鳥取砂丘のある山陰海岸国立公園は昭和30年に国定公園として指定された後、昭和38年国立公園に昇格しました。鳥取砂丘については良好な砂丘景観のみられる131haが特別保護地区として指定され、あらゆる行為（砂丘への落書き・砂丘地先海域での遊泳が条例で禁止）が最も厳しく規制されています。また昭和30年、鳥取砂丘が海岸砂丘として世界的に見ても大きな起伏を持つこと、風紋・砂簾・砂柱、スリバチといった砂丘独特の地形、ハマゴウなどの植物群落を有することなど学術的に貴重であることが評価され国の天然記念物に指定されています。

散策中に、ガイドの方から「砂漠と砂丘の違い」や「鳥取砂丘の成り立ち」等を学ばせて頂きました。



次に、鳥取砂丘砂の美術館を見学しました。砂の美術館とは、気の遠くなるような年月を経て作り出された、自然の造形美「鳥取砂丘」。

そして、その砂を素材に、人の力で生み出す造形美「砂像（さぞう）」。

地域の宝である鳥取砂丘を背景に、砂の彫刻「砂像」によって、この地を多くの方に訪れていただき、楽しんでいただきたい。そんな思いが現実となり、2006年11月18日に砂像を展示するプロジェクト「砂の美術館」がスタートしたとの事でした。

第16期展示「砂で世界旅行・日本」が開催されており、見学させて頂きました。



## 令和7年度 役員視察研修報告書

研修日程 令和7年11月11日（火）～14日（金）

参加者 役員 小川和則・中村静男・中村耕司・宗万利行  
鷲見悦朗・松本和俊・永井健一・齋藤 覚  
事務局 斎藤宏治・山崎賢一

### 【研修概要】

上記、3泊4日の日程にて中国地方（鳥取県・島根県・広島県）へ、視察研修に行ってまいりました。行きは旭川空港から鳥取砂丘コナン空港への行程で鳥取市入りしました。

北海道は11月下旬並みの気温となり、旭川空港出発時は気温が1度程で、コート類の上着が必須でしたが、鳥取砂丘コナン空港到着時は気温18度程だった為、秋を実感できる暖かさでした。

初日、11月11日 鳥取県東部最大級のJA直売所「愛菜館」を見学しました。生産農家が早朝取れたての農産物を直接持ち込み提供しており、午後からお越しのお客様にも新鮮な農産物を見極め・提供ができるよう「午後から出荷シール」を使用し、午後出荷にも力を入れているとの事でした。



説明終了後に製造工場の見学と意見交換会をさせて頂きました。工場内は5Sの徹底により、常に清潔で整理された作業環境で商品の製造がされており、定期的に工場間でチェックをしあうことで、常に意識を高め、改善をしているとの事でした。また、PRP検証、拭き取り検査による清掃状況の確認及び落下菌検査による環境の清潔度評価等の、基準に沿った定期チェックを実施し、環境の維持を努めているとの事でした。

意見交換会では、小川専務より令和7年産米の作況状況や米単価高騰による影響等についての説明から始まり、アルファー食品からは商品を製造するうえで、今後も品質の良い米を提供して欲しいとの希望を受けるなど、様々な話し合いが行われ有意義な交換会となりました。



幸い天候にも恵まれ無事に役員研修を終えることが出来ました。今後とも組合員皆様の営農、生活、更には地域が少しでも良くなるよう、責務を果たして参りたいと云う思いを結びとして視察研修報告と致します。



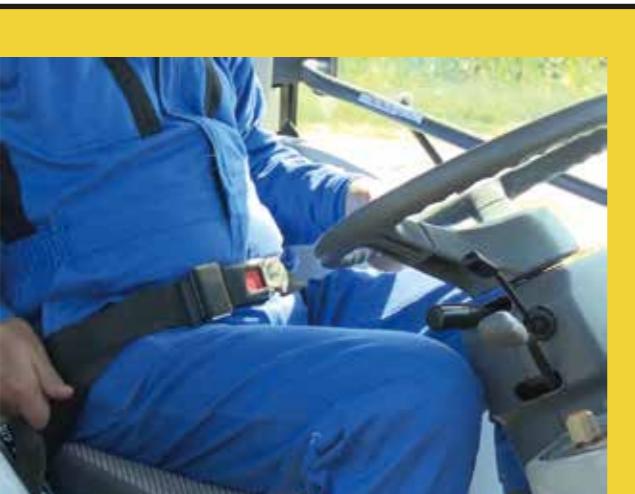
三日目、11月13日 縁結びの神様として有名な島根県出雲市にある出雲大社を参拝させて頂きました。

旧暦10月10日（本年は11月29日）は「神無月（かんなづき）」と呼ばれますか、その時期には全国の神様が出雲大社に集まることから、出雲では「神在月（かみありづき）」と呼ばれ多くの観光客が参拝に訪れます。

アルファー食品株式会社は  
**昭和41年6月に設立**  
**昭和42年8月に荒木工場を設立し、アルファ化米の製造を開始**  
**昭和46年3月に特殊法人日本学校給食会とアルファ化米の委託加工契約を締結**  
**昭和57年8月にウエット米飯の製造を開始**  
**昭和62年8月に株式会社大幸にて精米工場建設**  
**昭和63年9月にレトルト具材の製造を開始**  
**平成11年9月にウエット米飯専用工場建設**  
**平成20年10月にレトルト具材専用工場建設**  
**平成24年9月に非常用アルファ化米専用工場建設**  
**平成24年11月に一般社団法人 赤飯文化啓発協会 発足**  
**平成30年4月に非常食（アルファ化米、レトルト米飯等）の製造**  
**令和元年5月に米加工食品（アルファ化米、レトルト米飯等）及び具材、スープ類の製造**

上記の事業展開を経て現在に至っております。

# シートベルト着用義務化



道路運送車両の保安基準改正(※)により、乗用型トラクタで道路を走行する際には、シートベルト着用が義務化されます。※令和7年6月17日公布

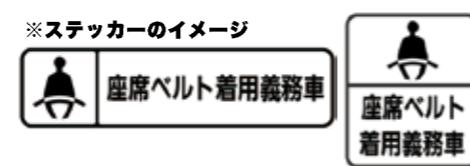
令和9年1月1日 からです。

令和9年1月1日以降に製造された  
座席を有するトラクタは、大型特殊自動車

・小型特殊自動車に限らず対象車となります。

対象のトラクタには、ボンネット側面に  
座席ベルト着用義務車を示すステッカー<sup>(\*)</sup>  
が貼付されます。

※ステッカーのイメージ



違反した  
場合は  
?

シートベルトの着用義務違反  
として、点数1点が付されます。

JAへの就職希望者100%就職(令和7年度実績)

## 令和8年度入学生 第3回募集



- 定員40名
- 男女共学
- 1カ年
- 寮完備(個室)/通学も可
- 受験資格 満27歳未満(令和7年4月1日現在)  
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、  
高校卒及び見込
- 試験日 令和8年2月15日(日)
- 願書受付 令和8年1月6日(火)～1月23日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校 **JAカレッジ**  
一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1 ☎0120-918-417 「JAカレッジ」で検索

※JA道北なよろに就職希望の方は奨学金制度があります。詳しくは総務課まで。

## マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策(以下「マネロン対策」)の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

このたび、本支所金融課と審査課の管理職員をマネロン・金融犯罪対策リーダーに任命し、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取組みを進めてもらう予定です。私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

令和8年1月  
代表理事組合長 村上 清

## 認定農業者制度に関する農業経営改善計画書の申請方法のお知らせ

### 複数市町村(所有地・借地問わず)で営農する認定農業者の手続きについて

複数市町村で農業を営む農業者が経営改善計画の認定を申請する場合は、**営農区域に応じて都道府県又は国が農業経営改善計画の認定を一括で行うこと**になりました。

(北海道の場合は上川総合振興局で審査を行い認定)

なお、現時点で既に特定の市町村で認定を受けている農業経営改善計画の有効期間中は、改めて都道府県又は国への認定申請を行う必要はありません。

以下に該当する場合は、道認定の対象となりますので申請または変更の際にご留意下さい。

#### 該当者

- **対象者** 複数の自治体において耕作地をお持ちの方  
(所有地・借地問わず)
- **申請対象** 新たに認定農業者制度を受ける者または認定変更を受ける者
- **申請書類** 農業経営改善計画書・他市町村面積等がわかる書類  
(農家台帳等)
- **注意事項** 申請時点で他市町村において耕作地を持っており、上記申請による認定でない場合、補助事業や経営基盤強化準備金を受けられない場合がございます。  
北海道認定については、通常よりも審査期間が長くなる場合がございますのでご留意ください。

#### お問い合わせ

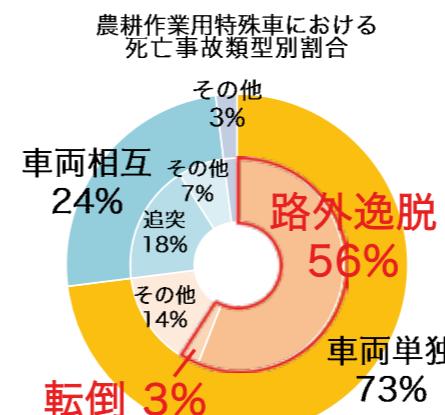
名寄市役所経済部農務課農政係 (担当 梅坪)  
TEL: 01655-3-2511 (内線 2313)  
FAX: 01655-7-8080

## シートベルトを締めましょう！

### シートベルト着用は、トラクタの死亡事故率低下に有効です

#### トラクタの交通事故の特徴

農耕作業用特殊車の死亡事故は車両単独による**路外逸脱・転倒**が多く、特に乗用型トラクタの死亡事故が多い状況。

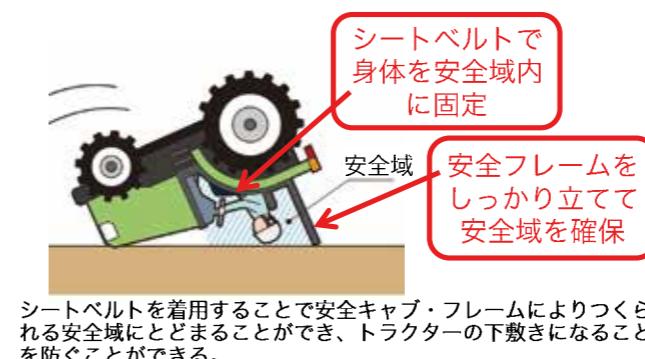


- 【トラクタでの道路走行時の危険因子】
- ・左右独立ブレーキの連結忘れによる片ブレーキでの予期しない旋回
  - ・作業機による車幅の変化や重心の変化
  - ・凸凹道や狭路等、不安定な道路の走行

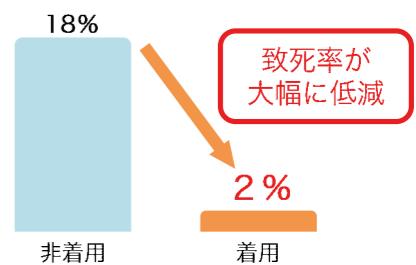


#### シートベルトの効果

乗用型トラクタの路外逸脱・転倒事故における死亡・重傷リスクに対し、シートベルトを安全キャブ・フレームとセットで使用することが重要！



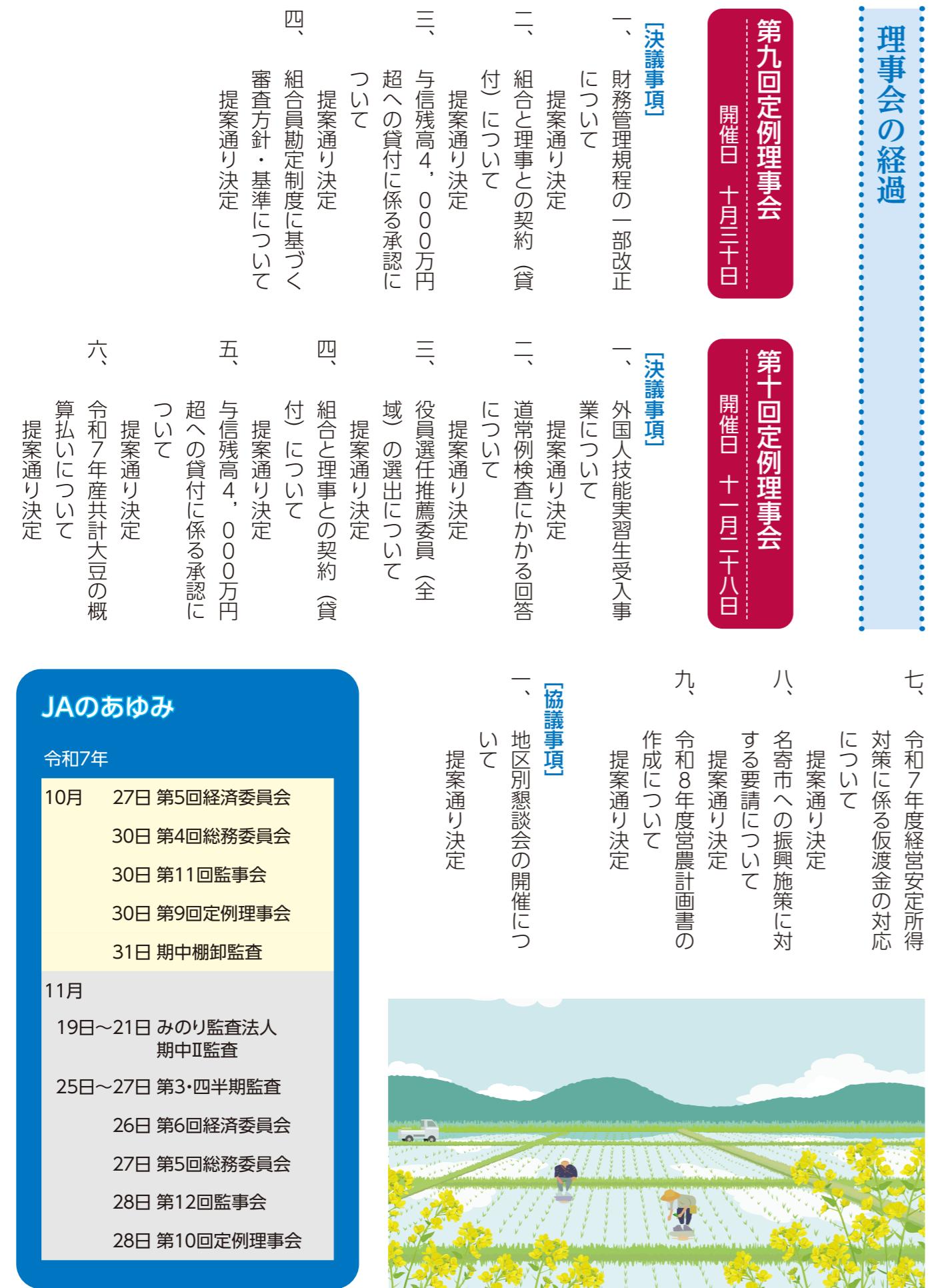
農耕作業用特殊車における事故時のシートベルト着用状況別致死率



#### 参考情報

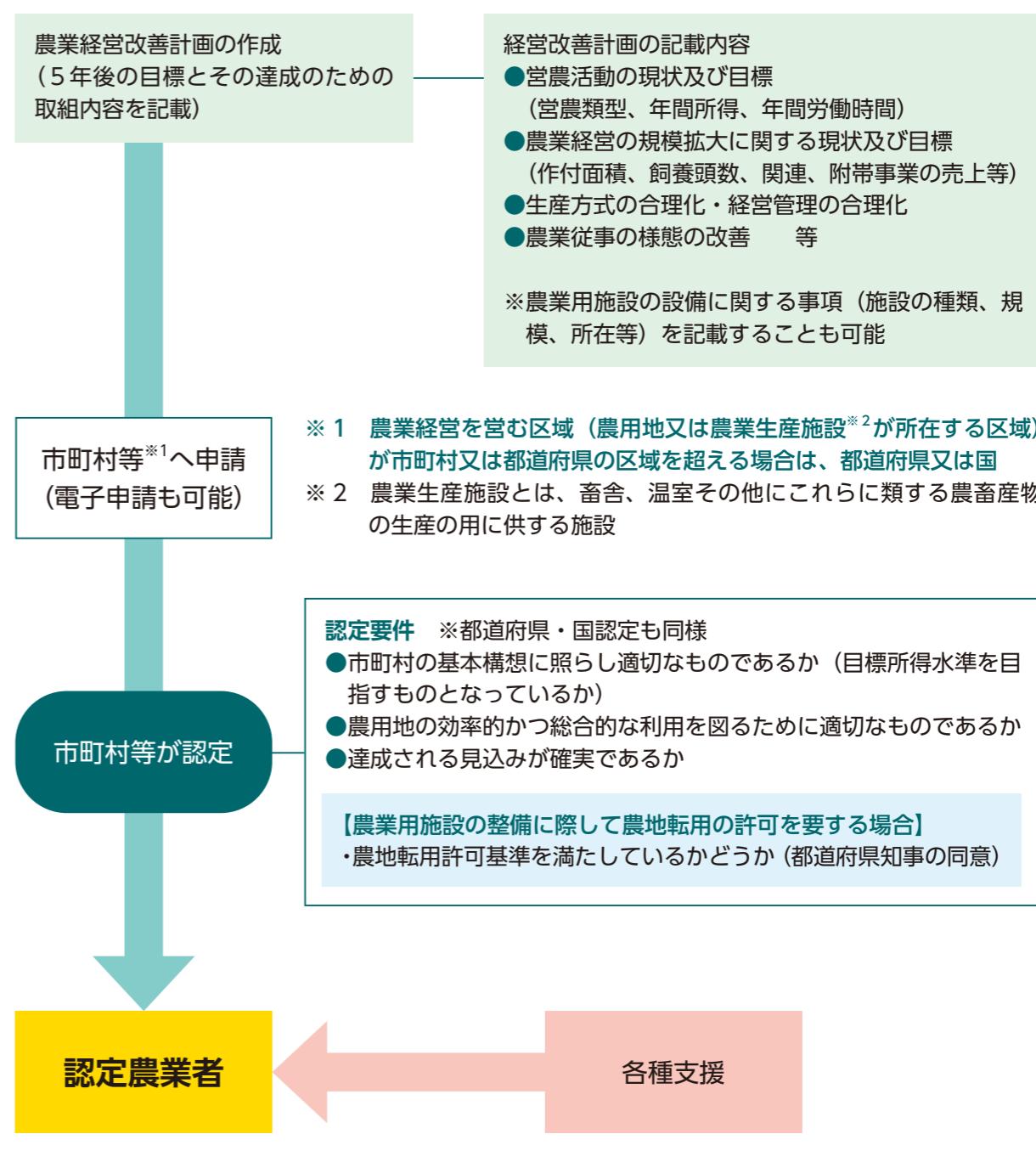
農林水産省ホームページもご覧ください。





## 認定農業者制度の概要

- 担い手が農業生産の担当部分を担う農業構造を確立するため、農業経営基盤強化促進法（1993年制度）に基づく認定農業者制度を創設。
  - 農業者が市町村の基本構想に示された農業経営の目標に向けて、自ら創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画を市町村等が認定し、これらの認定を受けた農業者に対して支援措置を講じようとするもの。



今年の夏は、一番  
春夏秋冬で  
か冬かの季節のよう  
自家のなすびは大き  
すぎ、カボチャは口  
るくらい良かつた?  
最近の移り変わり  
突然女性首相誕生  
変動の一年になりそ

今年の夏は一番あく  
春 夏 秋 冬でなく、夏  
か冬かの季節のようでした。  
自家のなすびは大きくなり  
すぎ、カボチャは巨大すぎ  
るくらい良かつた？  
最近の移り変わりでは、  
突然女性首相誕生となり、  
変動の一年になりそうです。  
(風連)  
ごろ、なんでも高値  
なので、畑で採つたか

菜を食べて楽しんでいます  
色々作ったけど、やっぱりシンプルな団子があきなくて  
美味しいですね。

（風連）

サ ンタさんに「Aをた  
のみました。早くとど  
いてほしいです。妹は、イー  
ブイをたのんだそ�です。

（風連）

職 場で、○○のハンバ  
ーグが美味しい!! △  
△のチーズケーキが美味し  
かつた!! と、たびたびおいし

この春同居していた娘が就職し巣立ちまして、結婚以来子供の居ない生活が始まり、作業で大忙しだったので慣れず、ふと寂しくなる時がありました。以後作業が終わると家の中がシーンと静かで…。それにも慣れ、2人分の家事に

愛犬がいるので救いでした。  
これからは忘れていた「自分磨き」に精を出し、やりたかったことにチャレンジ!!して(冬眠中だけになりそうですが)毎日を大切に過ごします。

コンナンモハネカエス	「アレゼント当選者」
正解者の中から抽選で次の5 方に商品券を送ります。	田村 龍希(風連) 清水 好(名寄) 樺谷 瑞稀(名寄) 鷺田 沙羅(智恵文) 美由紀(智恵文)

コンナンモハネカエス



ヨコのキー

- 500円玉○○○○で10万円たまつた。
- 博士が地道に行って、成果を発表
- 地道に病人の○○をして、見事全快
- セオリーのこと
- 雨垂れ○○を穿つ、根気よく続けよう
- 小学校の前に通う
- 「縄」の部首
- 竹の「ボッコリ」部分

29	27	25	24	23	21	19	18	15
地道に歩いて、ウサギと が大事	じつと我慢。○○○○○力	シーサーの役目	他からのサポートを得 ず、○○○○○で行つ	毎日読書して、1年で 300○○○読破！	力、○○○アイドル	ライブ中心で地道に努 力、パンヤの異称	行うもの	上達のため、毎日地道に 国連の常任○○○国

43 41 40 38	36	34 33	32 30
白でひいて作る	地道にがんばって、めざせね○○!	猫の体につく虫	の競争に勝利
み、ついに完成!	何度も何度も繰り返す	日々の○○○○○○が十	切
ジヨーカーの札	ピースを地道にはめ込	切	切
水のせき止め施設	み、ついに完成!	み、ついに完成!	み、ついに完成!
アメリカを表す漢字	ジヨーカーの札	水のせき止め施設	アメリカを表す漢字
手帳の暦に記入	水のせき止め施設	アメリカを表す漢字	手帳の暦に記入

58	57	55 54	53 51	49 47	44
十一支の3番田	間のかかる絵	細かい描写で非常に手 土台。地道に「ソシソシ」と 「九十九」の読み	〇〇となる 日々の経験が血となり ラクダの背中に	外回りで地道に「コレをし て契約を取る	地道に「ソシソシ」、氣を抜 かずがんばる人 席に座らず観劇

60 59

毎日地道に支える○○○○の力持ち

毎日勉強して、テストでいい○○取りう



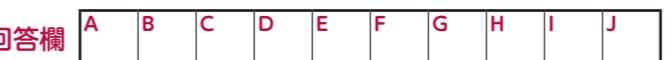
割引のためにポイントカードを作っても、次回の買い物をする前にポイント失効することがよくあります…なかなかうまくいきませんね。

正解者の中から  
抽選で5名様に  
品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい!

AXでも受付しております  
**01655-3-4045**

〔応募締め切り・発表〕  
令和8年1月31日(当日消印有効)  
当選者は次号でお知らせします。  
多数のご応募お待ちしています!



クロスワードを解きA～Jをつなぎ言葉を答えて下さい。  
※「クロスワードTOP」より

タテのキー

		タテのキー										
26	22	1	○○も積もれば山となる!	2	着用して体を防護	3	毎日「レをしてムキムキな体に!」	4	実はアンパンの上に	5	「小さなことからコツコツ」といえさせ因三〇〇〇	
20	19	○○良々可々不可	6	インサイド	7	牛の歩みも○○○。諦めず続けよう	8	暗くてジメジメ	9	お金を「ツツツ」と…	10	封筒に書く「メ」
17	16	大学○○○○○に向けて	13	地道に勉強	14	ローマは○○○○○にして	15	なりす!	16	事件捜査で刑事が地道に各所を尋ね回る	17	○○磨かざれば光なし。修養を積まなければ才能も無駄に
15	14	ピンときた!	16	「できない…」なんて○○	17	○○磨かざれば光なし。修養を積まなければ才能も無駄に	18	「できない…」なんて○○	19	事件捜査で刑事が地道に各所を尋ね回る	20	「できない…」なんて○○

56	53	52 50	48 46 45 44	42	40 39	37 36 35	34 33 31 29	28	
植物を栽培する庭	を克服だ！	値が気になる魚卵？ しばらく訪問も連絡も していません	手取り早い方法。この ルートは選ばず「ソソシソシ と着実に	昔のこと ピアノを日本語で	驚いて抜かれるもの ブ○○選挙	地道に運動して体重を 修行をする人	○○○は力なり！ 減らしたわよ！	会社の机で○○作業 家出して地道に仏道の 修行をする人	○○○繩井朽を断つ、な んて言葉も 年齢を詐称 真ん中の辺り いいえ

## 年末年始の業務について

年末年始期間中の業務を下記の通り行いますので、ご利用いただきますようご案内申し上げます。

		12月29日 (月)	12月30日 (火)	12月31日 (水)	1月1日 (木)	1月2日 (金)	1月3日 (土)	1月4日 (日)	1月5日 (月)	1月6日 (火)	1月7日 (水)
風運本所	金融共済	平常通り営業	8:45～16:00	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～16:00	8:45～16:00	平常通り営業
	(ATM)		(8:45～17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～17:00)	(8:45～17:00)	
	スタンド		7:00～19:00	休業	休業	休業	休業	7:00～19:00	7:00～19:00	7:00～19:00	
	(ピット)		(休業)	休業				(休業)	(休業)	(休業)	
	生産資材		休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
	一般業務・農機車輛		休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
名寄支所	金融共済		8:45～16:00	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～16:00	8:45～16:00	平常通り営業
	(ATM)		(8:45～17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～17:00)	(8:45～17:00)	
	スタンド		7:00～19:00	休業	休業	休業	休業	7:00～19:00	7:00～19:00	7:00～19:00	
	(ピット)		(休業)	休業				(休業)	(休業)	(休業)	
	生産資材		休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
	営農センター		休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
智恵文支所	金融共済	平常通り営業	8:45～16:00	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～16:00	8:45～16:00	平常通り営業
	(ATM)		(8:45～17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～17:00)	(8:45～17:00)	
	スタンド		7:00～19:00	休業	休業	休業	休業	7:00～19:00	7:00～19:00	7:00～19:00	
	生産資材・農機車輛		(休業)	休業				(休業)	(休業)	(休業)	

※12月31日(水)から1月4日(日)までの交通事故の対応については、  
JA共済事故受付センター(フリーダイヤル0120-258931)へご連絡下さい。